

しょう4 しゃかい「郷土を開いた人々」 その3

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 用水路が完成する前、水の少ない村の人々は何をたよりにしていた？

ア 水道管 すいどうかん イ 雨(天気だのみ) あめ てんき ウ 海の水 うみ みず エ 雪だけ ゆき こたえ _____

2 伊能忠敬が作った地図がすぐれていた点は？

ア 一日でできたこと いちにち イ 日本の形が とても 正確だったこと にほん かたち せいかく ウ 外国の形が 分かること がいこく かたち わ エ 色が きれいなだけ いろ こたえ _____

3 山野を切り開いて新しく田畑にすることを何という？

ア しゅうかく イ 脱穀 だっこく ウ かいこん エ 田植え たう こたえ _____

4 戦国時代、山梨県で川のこう水を防ぐ堤防を築いた武将は？

ア 武田信玄 たけだ しんげん イ 徳川家康 とくがわいえやす ウ 織田信長 おだ のぶなが エ 伊能忠敬 いのうただたか こたえ _____

5 日本最大級のため池「満濃池」がある県は？

ア 香川県かがわ けん イ 秋田県あきた けん ウ 長野県ながの けん エ 滋賀県しが けん こたえ _____

6 昔、低い水路から田へ水をくみ上げるのに使った、足でふんで回す道具は？

ア 人力車 じんりきしゃ イ 一輪車 いちりんしゃ ウ ふみ車 くるま エ 手押し車 てお くるま こたえ _____

7 郷土の発展につくした人を調べる手がかりになるのは？

ア 外国の地図だけ がいこく ちず イ 今日の天気予報 きょう てんき よほう ウ 給食のこんだて表 きゅうしょく ひょう エ 石碑や記念館、古い記録 せきひ きねん かん ふる きろく こたえ _____

8 川のこう水やはんらんを防ぐための工事をまとめて何という？

ア 治水 ちすい イ 測量 そくりょう ウ 養しょく よう エ かいこん こたえ _____

9 昔作られた用水路が、今でも役立っている理由は？

ア 使われていないから つか イ 大切に手入れされ使い続けられているから たいせつ てい つか つづ ウ 埋められたから う エ 一度で壊れたから いちど こわ こたえ _____

10 ^{あいち けん} 愛知県で、^ちあれ地だった ^{だいち}台地を ^{ゆた}豊かな ^{のうち}農地にかえた ^{ようすい}用水は？
^{あさか そすい} ア 安積疏水 ^{たまがわじょうすい} イ 玉川上水 ^{めいじようすい} ウ 明治用水 ^{みぬま だいようすい} エ 見沼代用水 ^{こたえ} _____

11 ^{ようすい} 用水や ^{はし}橋を ^{つく}作った ^{ひと}人の ^{くろう}苦勞を、^{いま}今に ^{つた}伝えてくれるものは？
^{がいこく} ア 外国の ^{しゃしん}写真 ^{きょう} イ 今日の ^{てんき}天気 ^{きねん かん} ウ 記念館や ^{せきひ}石碑、^{ふる}古い ^{きろく}記録 ^{らいねん} エ 来年の ^{よてい ひょう}予定表
^{こたえ} _____

12 ^{ようすいろ} 用水路を ^{つく}作る ^{じゅんばん}ときの ^{ただ}順番として ^{ただ}正しいのは？
^{そくりょう} ア 測量 → ^{すいろ}水路を ^たほる → ^{みず}田に ^ひ水を ^ひ引く ^{そくりょう} イ 測量 → ^た田に ^{みず}水を ^ひ引く → ^{すいろ}水路を ^たほる
^た ウ 田に ^{みず}水を ^ひ引く → ^{そくりょう}測量 → ^{すいろ}水路を ^たほる ^{そくりょう} エ 水路を ^{すいろ}ほる → ^{そくりょう}測量 → ^た田に ^{みず}水を ^ひ引く
^{こたえ} _____

13 ^{むかし} 昔、^{ようすいろ}用水路の ^{みず}水の ^{なが}流れを ^{つか}使って、^{こめ}米をついたり ^{こな}粉をひいたりした ^{しかけ}しかけは？
^{ふうしゃ} ア 風車 ^{でんしゃ} イ 電車 ^{じてんしゃ} ウ 自転車 ^{すいしゃ} エ 水車 ^{こたえ} _____

14 ^{きょうど} 郷土の ^{はってん}発展につくした ^{ひと}人から ^{わたし}私たちが ^{まな}学べることは？
^{ひとびと} ア 人々の ^{ちから}ために ^{たいせつ}力をつくす ^{たいせつ}大切さ ^{じぶん} イ すぐ ^{らく}あきらめること ^{らく} ウ 自分だけ ^{らく}樂をすること
^{なに} エ 何も ^{なに}しないこと ^{こたえ} _____

15 ^{せんじん} 先人が ^{ひら}開いた ^ちあれ地は、^{いま}今 ^{おほ}どうなっている ^{おほ}ことが ^{おほ}多い？
^{ひと} ア 人が ^い入れない ^{もり}森 ^{うみ} イ 海に ^たもどっている ^た田や ^{はたけ}畑、^{まち}町が ^{ひろ}広がっている
^{いま} エ 今も ^ちあれ地の ^{いま}まま ^{こたえ} _____

16 ^{いのうただたか} 伊能忠敬は ^{えど}江戸で ^{なに}何を ^{まな}学んでから、^{そくりょう}測量の ^{たび}旅に ^で出た？
^{りょうり} ア 料理(和食の ^{わしょく}作り方) ^{つく} ^{かた} ^{いがく} ^{からだ} イ 医学(体の ^ししくみ) ^{おんがく} ^{がっき} ウ 音楽(楽器の ^{ひき}ひき方) ^{かた}
^{てんもんがく} エ 天文学(星の ^{ほし}動き) ^{うご} ^{こたえ} _____

17 ^{たまがわじょうすい} 玉川上水のような ^{ようすい}用水が ^{えど}江戸の ^{ひとびと}人々に ^{ひとびと}もたらした ^{ひとびと}ものは？
^の ア 飲み水や ^{みず}生活の ^{せいかつ}水 ^{みず} ^{でんき} イ インターネット ^{でんき} ウ 電気 ^{ガス} エ ガス ^{こたえ} _____

18 ^{ようすいろ} 用水路が ^{かんせい}完成して、^{ひとびと}人々の ^く暮らしは ^かどう変わった？
^{なに} ア 何も ^か変わらなかった ^{みず} ^た ^{たはた} ^{つか} イ 水が ^た足りなくなった ^{たはた} ^{つか} ウ 田畑が ^{つか}使えなくなった
^{みずぶそく} エ 水不足が ^{かいしょう}解消され、^{こめつく}米作りが ^{あんてい}安定した ^{こたえ} _____

19 ^{きょうど}郷土の ^{ちから}ために ^{むかし}力を ^{ひと}つくした ^{なん}昔の人を、まとめて ^{なん}何とよぶ？

^{つうこうにん}ア 通行人 ^{こうけいしゃ}イ 後継者 ^{せんじん}ウ 先人 ^{かんこうきゃく}エ 観光客 こたえ _____

20 ^{たまがわじょうすい}玉川上水の「^{じょうすい}上水」とは、^{みず}どんな水のこと？

^たア 田に ^{なが}流す ^{つめ}冷たい ^{ゆき}雪どけ水 ^{みず}イ 海から ^{うみ}くんだしおからい水

^のウ 飲み水などに ^{みず}使う ^{つか}きれいな水 ^{みず}エ 使ったあとのよごれた水 こたえ _____

こたえ しょう4 しゃかい「郷土を開いた人々」 その3

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 イ 雨(天気だのみ) | 11 ウ 記念館や 石碑、古い 記録 |
| 2 イ 日本の 形が とても 正確だったこと | 12 ア 測量 → 水路を ほる → 田に 水を 引く |
| 3 ウ かいこん | 13 エ 水車 |
| 4 ア 武田信玄 | 14 ア 人々の ために 力をつくす 大切さ |
| 5 ア 香川県 | 15 ウ 田や 畑、町が 広がっている |
| 6 ウ ふみ車 | 16 エ 天文学(星の 動き) |
| 7 エ 石碑や 記念館、古い記録 | 17 ア 飲み水や 生活の水 |
| 8 ア 治水 | 18 エ 水不足が 解消され、米作りが 安定した |
| 9 イ 大切に 手入れされ 使い続けられているから | 19 ウ 先人 |
| 10 ウ 明治用水 | 20 ウ 飲み水などに 使う きれいな 水 |